

XH-SDB07G 重曹ブラスター 取扱説明書

この度は、XH-SDB07G 重曹ブラスターをお買い上げいただきありがとうございます。
必ずこの「取扱説明書」をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。
また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



注意

本製品は、乾燥した重曹（炭酸水素ナトリウム）をメディア（研磨剤）として吹き付けて、汚れやサビ等を落とす工具です。重曹の水溶液や他のメディア（アルミナ、ガラスビーズ、ガーネット等）は絶対に使用しないでください。故障や目詰まりの原因になります。

*注) 予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。



警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・ 本製品は、重曹（炭酸水素ナトリウム）をメディア（研磨剤）として吹き付けて、汚れやサビ等を落とす工具です。目的以外の使用を絶対にしないでください。
- ・ 本製品を使用する時は、周囲の状況に注意してください。重曹が飛散し周囲を汚染するため、換気がよく汚れてもよい場所で使用してください。
- ・ 可燃性液体、ガス、粉塵による引火や爆発の恐れがあるため、火気の近くや換気の悪い場所では絶対に使用しないでください。
- ・ 粉塵の吸引や眼の負傷、高圧噴射による怪我を防ぐため、必ず保護メガネ、保護マスク、保護グローブ等の安全防具を正しく着用してください。
- ・ 飛散したメディアや埃・ごみ等が目に入ったり吸い込んでしまった場合は、作業を中断し、速やかに医師の診断を受けてください。
- ・ 本製品は圧縮エアーを使用します。必ず指定の圧力以下で使用してください。また、タンクや各部品に強い衝撃を与えないでください。破損して破裂する恐れがあります。
- ・ 人に向けて噴射は絶対にしないでください。また、対象物以外のものに噴射しないでください。人身事故や事故の恐れがあります。
- ・ 使用前にタンク、キャップ、ホース、レギュレーター等の部品に亀裂・損傷・変形がないか確認し、異常がある場合は使用を中断してください。
- ・ 酸素、二酸化炭素、可燃性ガス、またはボンベ入りのガスを本製品の空気源として使用しないでください。これらのガスは爆発の危険性があり、重大な事故の恐れがあります。
- ・ 作業中断および保管する場合、必ずコンプレッサーの接続を切り、タンク内の残圧を完全に抜いてください。
- ・ 本製品または重曹を廃棄する時は、各自治体の条例に従ってください。
- ・ 本製品を改造・分解しないでください。
- ・ 子供の手の届く場所に保管しないでください。



注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

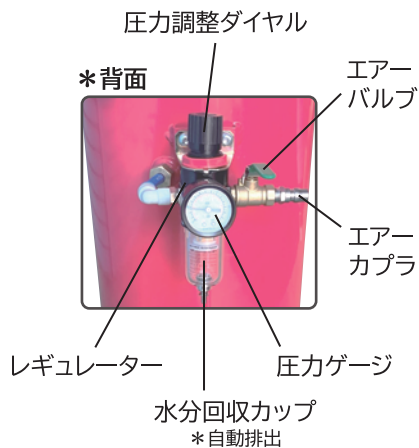
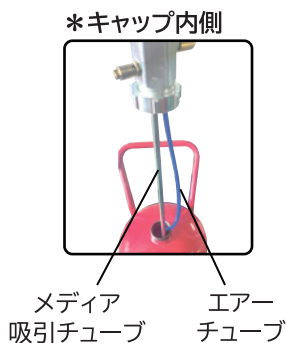
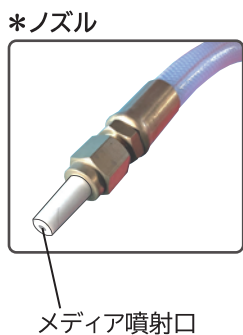
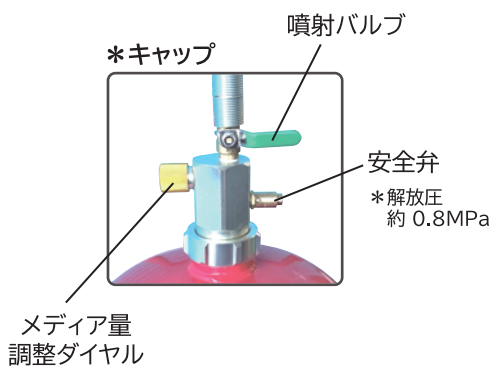
- ・ 本製品に使用するメディア（研磨剤）は、乾燥した重曹（炭酸水素ナトリウム）粉末のみを使用してください。重曹の水溶液や他のメディアは絶対に使用しないでください。故障や目詰まりの原因になります。
- ・ 圧縮エアーを接続する前に、各バルブが閉じていることを確認して不意の始動を避けてください。事故や周囲を汚染する恐れがあります。
- ・ 対象物を安定した場所に固定・支持してください。作業中不安定になり不意な事故の恐れがあります。
- ・ メディアの補充やメンテナンスを行う場合、必ず圧縮エアーの接続を切り、残圧を完全に抜いてから行ってください。
- ・ キャップが固く緩まない場合があります。適切な工具を使用して取り外してください。無理な力を加えると、製品が破損する恐れがあります。
- ・ オイラーを介した圧縮エアーを使用しないでください。メディアとオイルが混ざり、十分な研磨能力を発揮しません。
- ・ 付属品およびメーカーの推奨する部品以外のものを接続、使用しないでください。事故や破損の恐れがあります。

■ 各部名称



■ 仕様

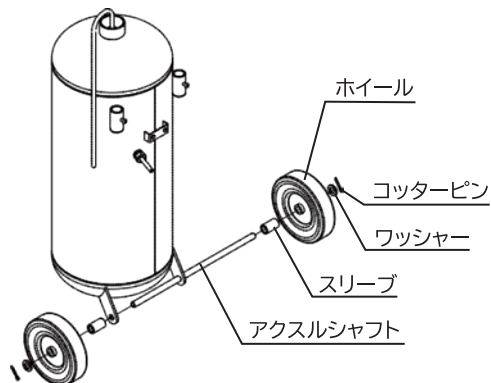
使用メディア	乾燥した重曹 (炭酸水素ナトリウム)
最大空気圧	0.6MPa
タンク容量	26L
平均空気消費量	約 240L/min
空気注入口	G1/4"
本体寸法	高さ 800 幅 340 奥行 420(mm)
本体重量	約 13kg
ホース長さ	約 1.5m
セット内容	重曹プασター本体×1、 ファンネル×1、 防護マスク×1



■ 組み立て

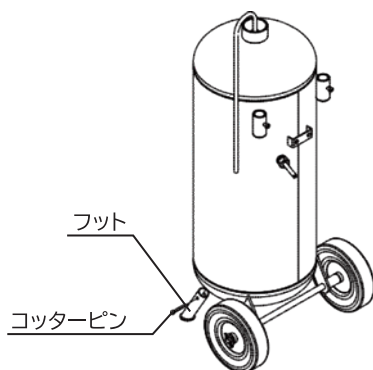
手順1

タンクにホイールを取り付けます。



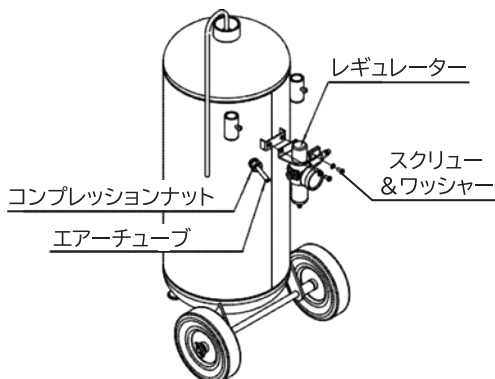
手順2

タンクにフットを取り付けます。



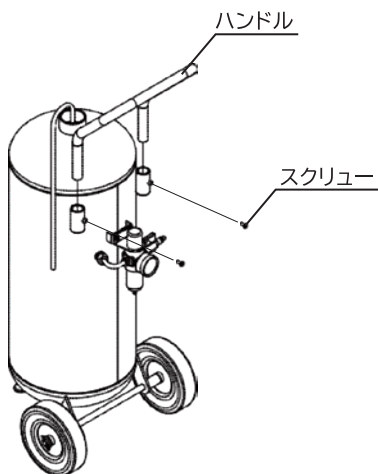
手順3

タンクにレギュレーターを取り付けます。
レギュレーターにタンクから出ている
エアチューブを接続して、
タンクのスレーに固定します。



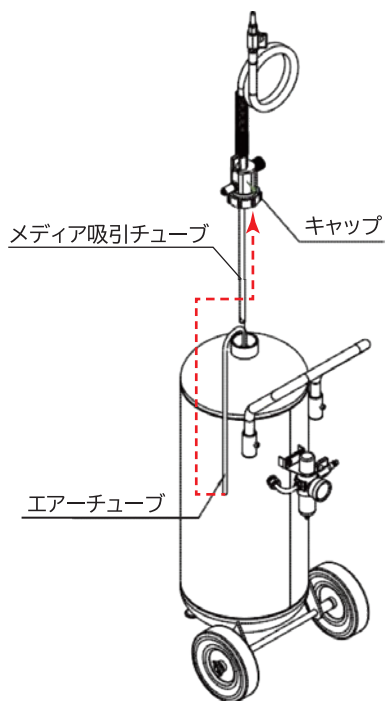
手順4

タンクにハンドルを付属のスクリュー2本で固定します。



手順5

タンク内から出ているエアータブをキャップに接続し、エアータブとメディア吸引チューブをタンク内に挿入してキャップを締め付けます。



■ 使用方法

1. 準備と安全確認

作業を始める前に、必ず以下の準備を行ってください。

- ・ 保護具を着用する：保護メガネ・保護マスク・保護グローブ等の安全防具を着用してください。
- ・ 研磨剤を確認する：本製品は、乾燥した重曹（ソーダブラスト用メディア）専用です。工業用サンド（アルミナ・ガラスビーズ・ガーネット等）は、絶対に使用しないでください。
- ・ 作業場所を整える：周囲に人や動物がいないことを確認してください。また、作業時は粉塵が周囲に飛散します。汚れては困る物がない場所で作業してください。

2. 研磨剤（重曹）の補充

1. タンク内圧力の確認：エアーホースを接続していない状態で、タンク内の圧力が完全にゼロであることを確認します。***圧力ゲージがゼロであることを確認**
2. キャップを外す：タンク上部のキャップを緩めて、タンク内のメディア吸引チューブ・エアーチューブと一緒に取り出します。***キャップと接続されています。**
3. 重曹を入れる：ファンネル（じょうご）等を使用して、タンク内に乾燥した重曹を入れます。使用する分量を入れてください。多量に使用する場合は、**タンクの 3/4 程度**に留めて入れてください。***タンクに水を入れないでください。目詰まりの原因になります。**
4. キャップを取り付ける：各チューブをタンク内に挿入し、キャップを締め込みます。***強く締めすぎないでください。破損する恐れがあります。**

3. エアーの接続

1. エアーの準備：清潔で乾燥した圧縮エアーを準備します。
2. 入力圧力の調整：コンプレッサーから接続する圧縮エアーの最大圧力は、**0.6MPa** です。これを超えないよう圧力を調整してください。
3. エアーホースの接続：本体裏のレギュレーターにあるエアーバルブが閉じていることを確認し、コンプレッサーからのエアーホースをエアーカップラに接続してください。

4. エアーの供給

1. 圧縮エアーの供給：エアーバルブを開けてタンクに圧縮エアーを充てんします。タンク裏レギュレーターの圧力調整ダイヤルを回してタンク内のエアー圧力を調整してください。調整後、キャップやレギュレーター付近にエアー漏れがないか確認してください。
***対象物の研磨に合わせて、レギュレーターのエアー圧力を調整してください。**
***エアー漏れがある場合は、タンク内のエアー圧力をゼロにしてから漏れている箇所を調整してください。**

5. ブラスト作業 *作業時は、保護メガネ・保護マスク・保護グローブ等を着用してください。

1. 噴射口を構える：ノズルを対象物に向け、しっかりと保持します。
2. 噴射バルブを開く：噴射バルブを開くと、圧縮エアとメディア（重曹）が噴射します。
3. メディア量の調整：メディアの出る量はメディア量調整ダイヤルを回して増減します。
4. 吹き付け圧の調整：対象物に合わせて、圧力調整ダイヤルでエア圧を調整します。
5. 吹き付け（ブラスト作業）：ノズルを上下左右に動かしながら吹き付けます。使い始めは出方が安定しないことがあります、しばらく噴射すると安定します。



- ・ 噴射バルブは、オン / オフのみに使用してください。流量の調整には使用しないでください。流量の調整は、メディア量調整ダイヤルおよびレギュレーターの圧力調整ダイヤルを使用してください。
- ・ 入力する最大エア圧は 0.6MPa 以下で使用してください。故障や事故の原因になります。また、タンク内の圧力が規定値以上になると、安全バルブが開き、圧縮エアが放出されます。
- ・ 重曹メディアの研磨力は工業用サンドに劣ります。研磨力を上げようと無理にエア圧を上げないでください。

6. 作業終了後

1. 保管前準備：エアバルブを閉じ、エアの接続を解除してタンク内の残圧を完全に抜きます。エアバルブと噴射バルブを開いてタンク内のエアを開放し、圧力ゲージがゼロになったことを確認してください。
2. 清掃：本体外部表面やノズルに付着した重曹を、乾いた布やエアダスターで取り除きます。
3. 保管：重曹は湿気を吸いやすいため、直射日光を避け、湿気の少ない屋内に保管してください。

■ メンテナンス

重曹ブラスターの保守

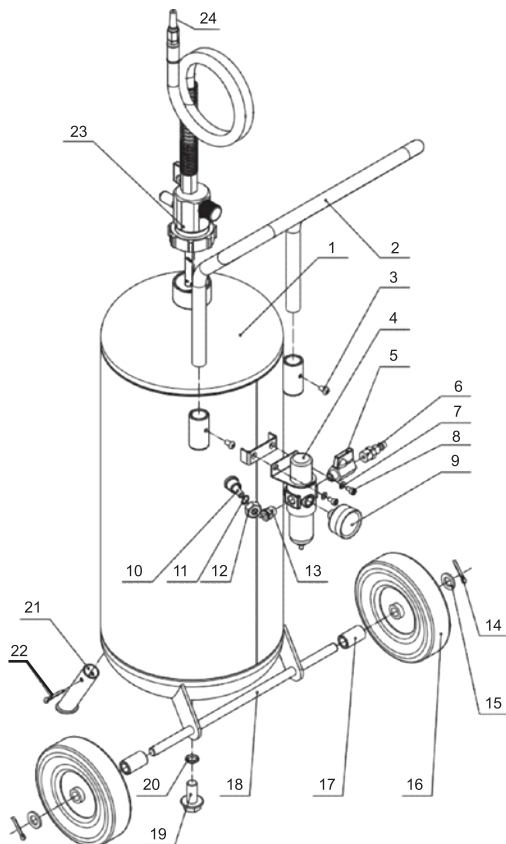
- ・ 点検時及び保管時は、タンク内のエア圧力をゼロにしてください。
- ・ 使用前に、各部に損傷・変形・緩み・エア漏れ等の異常がないか確認してください。異常がある場合は使用を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。
- ・ メディア吸引チューブ、ホースなどのメディアの通り道を定期的に清掃してください。目詰まりがある場合は除去してください。
- ・ 噴射されるパターンが不自然に広がったり、勢いが不安定になった場合、ノズルの消耗が考えられます。大きく摩耗、変形している場合は純正品に交換してください。
- ・ 使用する圧縮エアのメンテナンスを行ってください。湿気フィルターは定期的に排水して、使用時は常に乾燥して清潔なエアを供給できるようにしてください。
- ・ 定期的にタンク内を空にして乾燥させてください。使用毎に、重曹を使い切ることをおすすめします。
- ・ 外部表面は、清潔で乾いた布で清掃してください。また、水などをかけないでください。重曹は湿気を吸いやすく、目詰まり等の原因になります。

周囲の掃除

- ・ 作業が終わったら、周囲に飛び散った重曹の粉を掃除機やほうきを使用して可能な限り乾いた状態で回収してください。その後、水に濡らして固く絞った布でふき取ってください。
- ・ 屋外で作業を行った場合は、水ホースなどで大量の水をかけて洗い流してください。ただし、重曹自体は環境にやさしい素材ですが、大量の粉が植木や芝生に直接かかると植物に影響を与える可能性があるため、あらかじめ養生してください。

部品図

No.	部品名	数量
1	タンク	1
2	ハンドル	1
3	スクリュー M6×10	2
4	エアレギュレーター	1
5	インレットカプラー 1/4"	1
6	エアーバルブ	1
7	ワッシャー M5	2
8	スクリュー M5×10	2
9	圧力ゲージ	1
10	エアーチューブ	1
11	Oリング	2
12	コンプレッションナット	1
13	フィッティング	1
14	コッターピン 4×20	2
15	ワッシャー M12	2
16	6"ホイール	2
17	スリーブ	2
18	アクスルシャフト	1
19	プラグ M14×1.5×12	1
20	Oリング	1
21	フット	1
22	コッターピン 5×28	2
23	メディアレギュレーター	1
24	ノズル	2



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#3520526